

時 間 午後2時00分～
会 場 第3・4委員会室

市長記者会見資料

- 1 物価高騰が続く中、市民・市内事業者を支援
～八王子マイナポイント事業と事業継続緊急支援金～
- 2 新型コロナウイルス感染症に関する本市の状況
- 3 10月1日に館クリーンセンターが運営を開始
- 4 フードシェアリングサービス「タベスケ Hachioji」をスタート
～ゼロカーボンシティの実現へ向けて食品ロスを削減～
- 5 令和5年「二十歳を祝う会」の開催
～二十歳を迎える方に心に残る式典を～

9月補正予算（案）の概要

83億5,196万2千円を増額補正

今回の補正予算では、コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」による国の臨時交付金を活用し、物価高騰等の影響を受けている市民及び事業者を支援するための取り組みのほか、子育て家庭の経済的負担の軽減に対する取り組みなどに要する経費として83億5,196万2千円を増額補正した。

1 補正予算額[補正予算の概要P1]

区 分	補正前の額	補正額	補正後の額
一 般 会 計	2,119億100万円	79億600万円	2,198億700万円
特 別 会 計	1,887億3,224万2千円	4億4,596万2千円	1,891億7,820万4千円
公営企業会計	222億7,132万5千円		222億7,132万5千円
計	4,229億456万7千円	83億5,196万2千円	4,312億5,652万9千円

2 一般会計の歳入予算の補正額[補正予算の概要P2]

区 分	補正前の額	補正額	補正後の額
11款 地方交付税	53億2,000万円	26億6,326万7千円	79億8,326万7千円
15款 国庫支出金	447億2,524万1千円	13億8,892万円	461億1,416万1千円
16款 都支出金	299億3,976万4千円	2億9,529万2千円	302億3,505万6千円
19款 繰 入 金	18億371万1千円	12億2,449万6千円	30億2,820万7千円
20款 繰 越 金	1千円	40億3,402万5千円	40億3,402万6千円
22款 市 債	137億410万円	△17億円	120億410万円

物価高騰が続く中、市民・市内事業者を支援

～八王子マイナポイント事業と事業継続緊急支援金～

原油価格・物価高騰の影響を受ける市民及び市内事業者を支援するため、「八王子マイナポイント」と「事業継続緊急支援金」について、補正予算を計上しました。

1 八王子マイナポイント事業（補正予算の概要8ページ）

現在、9月末までにマイナンバーカードを申請した方を対象に、最大で2万円相当のマイナポイントを付与するキャンペーン「マイナポイント第2弾」が実施されています。

これに加えて、マイナンバーカードをお持ちの方に、本市独自の「八王子マイナポイント」3000円相当を付与します。これは、物価高騰による生活必需品等の価格上昇に対し市民の生活を支援するとともに、国のキャンペーンと合わせて、マイナンバーカードの普及促進を図ることを目的としています。

(1) 対象者

申請日までにマイナンバーカードを取得している市民

(2) 申請期間

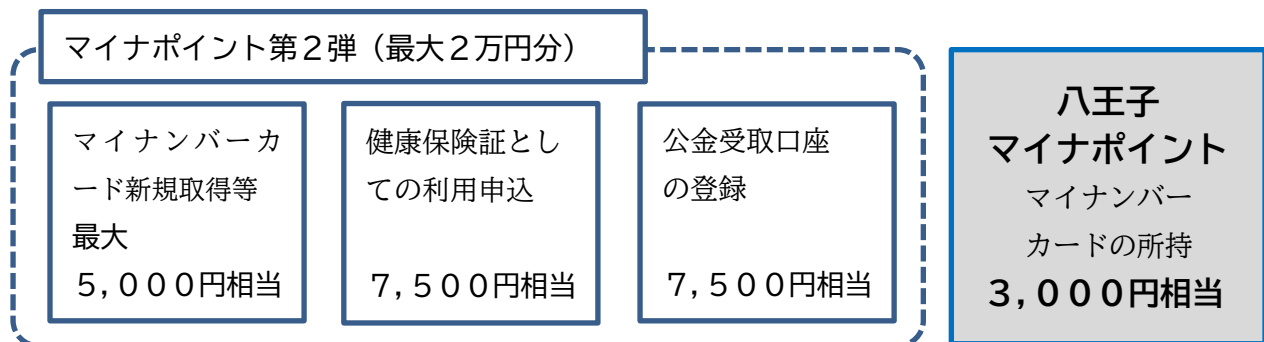
令和4年（2022年）12月1日～令和5年（2023年）2月28日

(3) 申請方法

パソコン・スマートフォンで申請

※ 詳しい内容が決まり次第、プレスリリース、広報、ホームページなどでお知らせします。

<ポイント付与イメージ>



2 事業継続緊急支援金（補正予算の概要17ページ）

原油価格・物価高騰の影響により減益となった市内事業者の事業継続を支援するため、国の地方創生臨時交付金を活用し、厳しい経営環境にある市内事業者に「事業継続緊急支援金」を支給します。

■ 対象事業者・支給額

対象事業者（原則 飲食店を除く全業種）			支給額	想定 企業等数
区分	従業者規模	経常利益		
会社企業 ・個人事業主	20人以上	3割以上減少 ※	40万円	200
	20人未満		25万円	1,100

※ 支援金申請時の直近の決算と、その前期決算を比較

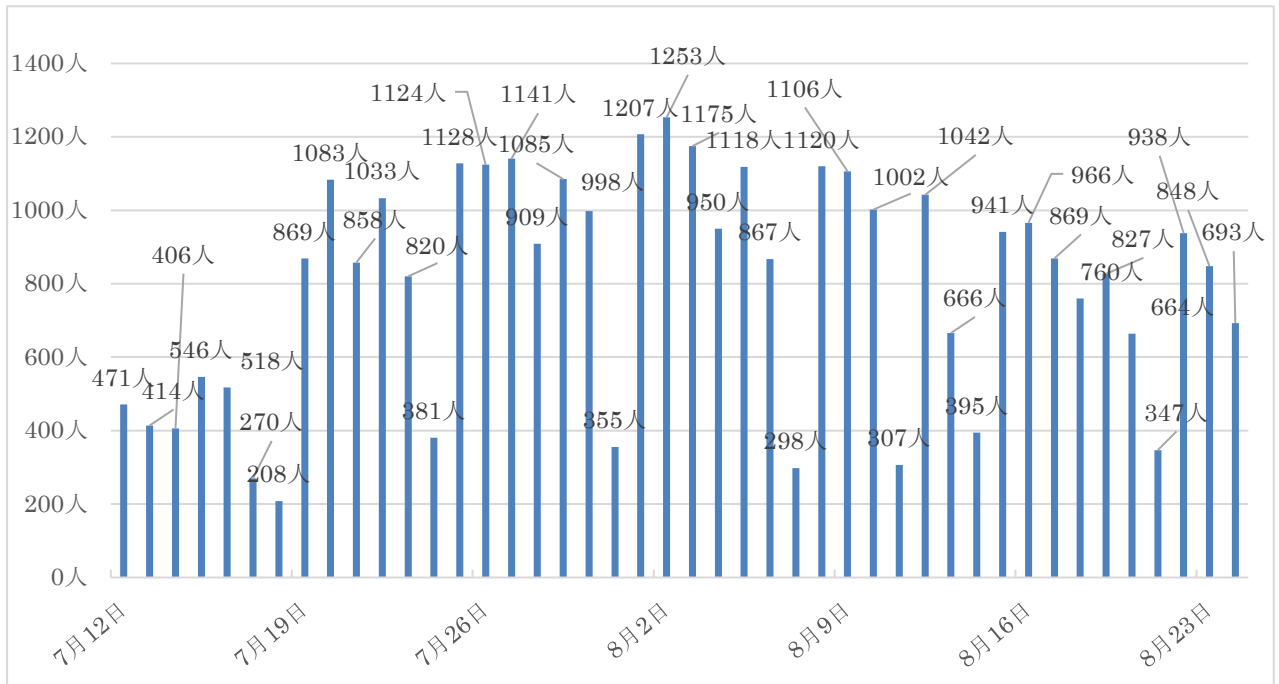
<問い合わせ>

（1について）デジタル推進室主幹 倉田 電話042-649-6044
（2について）産業振興部産業振興推進課長 立川 電話042-620-7252

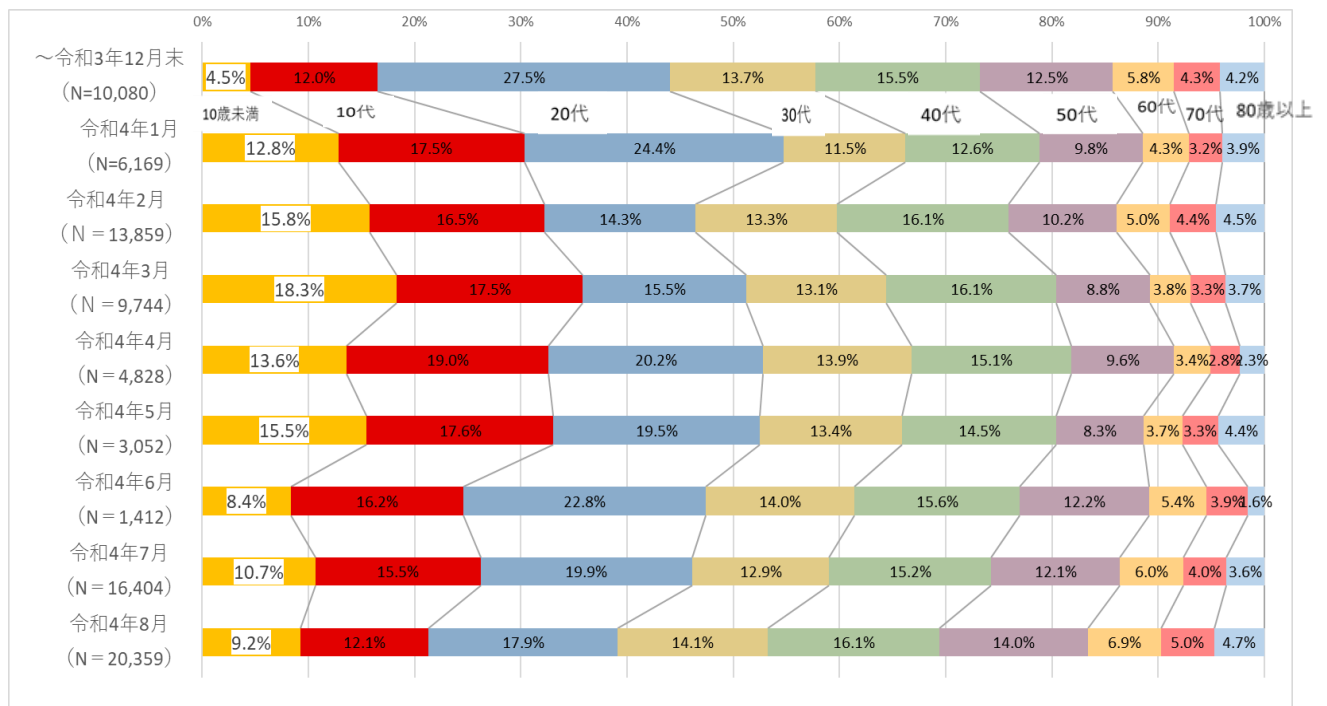
新型コロナウイルス感染症に関する 本市の状況

1 感染者の状況(8月25日現在)

(1) 新規感染者の推移【7月12日～8月24日】



(2) 新規感染者年代別割合の推移



2 ワクチン接種の取り組み状況

(1) 年代別ワクチン接種状況（8月25日現在）

区分	対象者数 (人)	1回目		2回目		3回目	
		接種者数 (人)	接種率 (%)	接種者数 (人)	接種率 (%)	接種者数 (人)	接種率 (%)
65歳以上	159,207	150,277	94.4	149,238	93.7	142,088	89.2
60～64歳	31,690	29,288	92.4	29,180	92.1	27,397	86.5
50歳代	83,032	75,018	90.3	74,575	89.8	65,607	79.0
40歳代	79,592	68,353	85.9	67,676	85.0	53,203	66.8
30歳代	57,647	47,830	83.0	47,041	81.6	32,762	56.8
20歳代	65,890	55,245	83.8	53,826	81.7	32,150	48.8
12～19歳	41,373	31,428	76.0	30,578	73.9	18,441	44.6
合計(12歳以上)	518,431	457,439	88.2	452,114	87.2	371,648	71.7
5～11歳	30,783	8,207	26.7	7,170	23.3		

(2) 4回目接種者数

■ 60歳以上 128,095人

■ 18歳～59歳 9,123人

3 オミクロン株に対応した新型コロナワクチン追加接種

10月半ば以降に、オミクロン株に対応した新型コロナワクチンが国から供給される予定です。ワクチンの供給がありしだい、速やかに接種が行えるよう準備をしています。

■ 実施時期 令和4年10月中旬以降

■ 対象者 初回（1・2回目）接種を完了した方（今後変更の可能性あり）

■ 対象者数 約44万人

4 新型コロナ登録センター

(1) 発生届登録実績【8月2日～24日】

613件（1日あたり26.7件）

(2) 対象者

市内在住の64歳以下で、基礎疾患がない無症状又は軽症で、自主的な検査で陽性と判明した方

ただし、「東京都陽性者登録センター」の対象者※を除く。

その他要件は「東京都陽性者登録センター」の要件に準じる。

※東京都陽性者登録センターの対象年代

～8月8日まで 20代

8月9～12日 20・30代

8月13日以降 20～40代

5 地域医療体制支援拠点

■ 入院・受診調整の状況【7月25日～8月24日】

(単位 件)

入院調整延件数	受診調整延件数	計
219	82	301

6 抗原検査キットの無償配布

市内医療機関で受診および新型コロナの検査希望者が急増している一方で、抗原検査キット等が不足しており、調達も困難な状況です。そこで、市が抗原定性検査キットを一括購入し無償配布することで、地域医療体制の維持を図ります。

- 配布数 17,200回分 (1箱25回分×688箱)
- 配布対象 約150医療機関 (発熱患者の診療を行う医療機関)
※ 八王子市医師会を通じて配布
- 配布開始日 8月10日

<問い合わせ>

- 1 健康医療部保健対策課長 鷹箸 電話042-645-5195
- 2 健康医療部新型コロナウイルスワクチン接種体制確保担当課長 田倉
電話042-645-5111
- 3 健康医療部新型コロナウイルスワクチン接種調整担当課長 伊東
電話042-645-5111
- 4～6 健康医療部健康危機管理担当課長 片岡 電話042-645-5111

10月1日に館クリーンセンターが運営を開始

館クリーンセンターが、10月1日から環境の保全に配慮した安全・安心な清掃施設として、運営を開始します。

つきましては、同日午後に落成式を行います。



1 施設の概要

- 名称 館クリーンセンター（館町2700番地）
- 建物面積 10,718.70㎡
- 建設工事費 169億1,172万円
- 処理能力 160t/日（80t/日×2基）
- 炉の形式 流動床式ガス化焼却炉
- 余熱利用 高効率蒸気タービン発電機による発電（4,440kW/h）
- 事業方式 DBO方式（公設民営）
- 運営事業者 株式会社八王子環境サービス

2 施設の特徴

カーボンニュートラルな廃棄物発電

余剰電力の売電・自己託送による電力の地産地消
年間予定発電量：24,000MWh

※自己託送制度：ごみを焼却する際に生まれる電力の余剰分を、市役所本庁舎など他の施設で活用

施設内に見学スペース・啓発コーナーの設置

大型窓を通じて
処理工程を見学
デジタル技術を使用した映像コンテンツ
による展示



屋外にビオトープや散策路を整備

環境学習の場として活用するため、敷地内緑地を整備



3 内覧会の実施

- 開催日時 9月26日(月) ①13時～ ②15時～
- 集合場所 館クリーンセンター(館町2700番地)2階エントランス

4 落成式の開催

- 開催日時 10月1日(土) 14時30分～
- 開催会場 館クリーンセンター2階大会議室
- 式典内容 市長挨拶、来賓祝辞、挨拶、テープカット、内覧会

※ 内覧会及び落成式の取材を希望される場合は、別紙を清掃施設整備課宛までメール又はFAXで送付下さい。

【送付先】 E-mail b481000@city.hachioji.tokyo.jp
FAX 042-626-4506

※ 詳細については、申し込みいただいた報道機関のみなさんに改めてお知らせします。

<問い合わせ>

資源循環部清掃施設整備課長兼館クリーンセンター運営準備担当課長 堂本

電話042-620-7461

八王子市 清掃施設整備課(FAX 042-626-4506) 宛て

館クリーンセンター 取材申請票

会社名	
-----	--

1 内覧会 (日時:9月26日(月)13時~又は15時~)

担当者名	
連絡先(会社)	TEL
緊急連絡先	TEL
取材(来場)時間 (どちらかに○)	①13時~ ②15時~
来場人数	人
掲載・放送予定日等	令和 年 月 日 (掲載・放送媒体名):

2 落成式 (日時:10月1日(土) 14時30分~)

担当者名	
連絡先(会社)	TEL
緊急連絡先	TEL
来場人数	人
掲載・放送予定日等	令和 年 月 日 (掲載・放送媒体名):

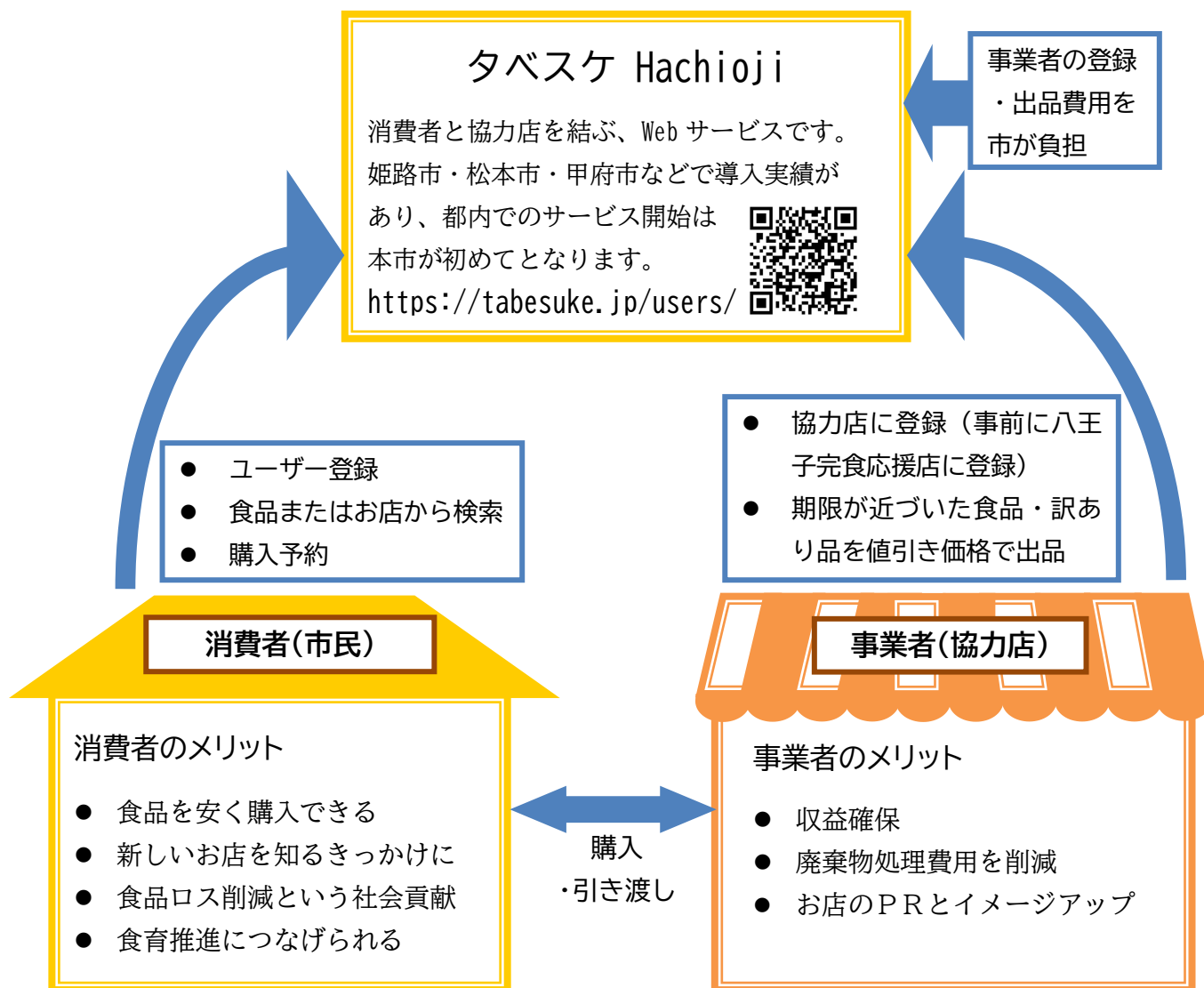
※ 駐車場については、当日入口にてご案内します。

八王子市清掃施設整備課
TEL:042-620-7461
Mail:b481000@city.hachioji.tokyo.jp
FAX:042-626-4506

フードシェアリングサービス「タベスケ Hachioji」をスタート ～ゼロカーボンシティの実現に向けて食品ロスを削減～

ゼロカーボンシティの実現に向け、食品ロスを削減するため、賞味期限・消費期限が近づいた食品やイベントの急な中止などに伴い発生した在庫などを抱える市内事業者と消費者をマッチングするフードシェアリングサービス「タベスケ Hachioji」を導入します。

1 「タベスケ Hachioji」のサービスイメージ



2 開始日 10月1日（土）

令和5年「二十歳を祝う会」の開催

～二十歳を迎える方に心に残る式典を～

令和4年（2022年）4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられましたが、八王子市では、これまでどおり20歳の節目を迎える若者を対象に「二十歳を祝う会」を開催します。なお、当日の主催者式辞、来賓祝辞等はインターネット動画でも配信します。

- 1 開催日 令和5年（2023年）1月9日（月・祝）
- 2 開催会場 J：COMホール八王子
- 3 開催時間 3回に分けて実施

【参考 過去の開催状況】

令和5年開催（各40分）		例年（各1時間）	令和4年（各20分）
第1回	10：00～	第1回10時～	第1回10時～
第2回	12：10～		第2回11時40分～
第3回	14：20～	第2回12時30分～	第3回13時40分～
			第4回15時20分～

- 4 対象者 平成14年（2002年）4月2日～
平成15年（2003年）4月1日までに生まれた方
- 5 内容
 - 式典の部（開式の辞、国歌・市歌斉唱、主催者式辞など）
 - アトラクションの部（「二十歳を祝う会」実行委員会が企画）
※ 事前に収録した映像を会場で上映します。なお、進行の司会は、実行委員が当日登壇して行います。
- 6 参加予定者数 3,600人（各1,200人）
- 7 コロナ対策
 - 「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」等を踏まえ、感染拡大防止対策を講じます。
 - マスク着用を徹底するほか、入場の際に検温、手指消毒等を徹底し、参加者入替え時に換気を実施します。